

株主の皆さまへ

第163期中間事業概況

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで



北陸瓦斯株式会社

平素は格別のご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社では第163期（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）の第2四半期決算をとりまとめましたので、その概況をご報告申し上げます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策効果が現れるなか、雇用情勢の改善や個人消費・設備投資に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

ガス業界におきましては、エネルギーの多様化や環境負荷低減が求められるなか、供給安定性・環境性に優れた天然ガスに対する社会からの期待が一層高まっております。

こうした情勢下にあります、当社は総力をあげて都市ガスの普及拡大、事業基盤の強化および保安の確保に取り組んでまいりました。

部門別業績ならびに収支の状況につきましては、3頁以降に記載のとおりであります。中間配当につきましては、当期におきましてもその実施を見送らせていただくことといたしました。なにとぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

次に会社が対処すべき課題について申し上げます。

当社は「暮らしをスマートにするガスの先進性」を「ガ、スマート！」というコンセプトワードにこめて広く訴求し、お客さまとのコミュニケーション促進に努め、お客さまから信頼され選択していただける企業を目指してまいります。

環境・節電意識の高まりのなか、家庭用燃料電池「エネファーム」や、太陽光発電と「エネファーム」、「エコウィル」等の家庭用ガスコージェネレーションシステムを組み合わせた「W発電」等の拡販、高効率給湯器「エコジョーズ」への取替促進など環境に優しいガスシステム機器の普及に努めてまいります。

そのため、従来から進めております「フェイス・トゥ・フェイス訪問」の一層の推進を図り、あらゆる機会をとらえて都市ガスに関する最新情報をすべてのお客さまに積極的にPRしてまいります。

また、10月より大規模太陽光発電施設「北陸ガス東港メガソーラー」の運転を開始し、今後この取組みやガスコージェネレーションシステムの普及を進めることにより、エネルギーの多様化や環境負荷の低減に引き続き貢献してまいります。

保安強化の面では、お客さまから安心してガスをご使用いただくため、すべてのバーナーに安全センサーが搭載された「S iセンサーコンロ」など安全型ガス機器の普及促進やねずみ铸铁管、白ガス管などの経年ガス管取替を継続的かつ積極的に推進してまいります。災害対策としては、地震・津波浸水への備えとして設備対策・緊急対策を検討・実施してまいります。

なお、当社は長岡市が川口地区で運営するガス事業を譲り受けることとなり、9月に関東経済産業局長より来年4月1日を譲受日とする認可を受けました。今後は長岡市と十分な連携を図り、円滑な事業の引継に努めてまいります。

加えて、当社が持続的な成長を遂げるための中長期的な課題につきましても引き続き取り組むとともに、企業活動のあらゆる場面において、企業倫理の向上、法令遵守の徹底を図り、社会的責任を確実に果たしてまいります。

株主の皆さまには、なにとぞ当社の現状をご賢察くださいます。今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成 25 年 12 月

取締役社長

敦 井 榮 一



業績の概況

〈ガス販売〉

当第2四半期末のお客さま件数は、前年同期末に比べ0.3%増の361,608件となりました。

ガス販売量は前年同期比1.3%減の141,578千 m^3 となりました。用途別では、家庭用は期間前半の気温が前年と比べ高めに推移した影響により給湯需要が減少したことなどから、前年同期比0.6%減の58,106千 m^3 となりました。業務用（商業用、工業用、その他用）では夏場の気温が前年に比べて低めに推移し冷房用需要が減少したことなどから、前年同期比1.7%減の83,472千 m^3 となりました。

ガス売上高につきましては、原料費調整制度に基づくガス料金単価の調整があったことから、前年同期比3.3%増の151億38百万円となりました。

〈ガス工事〉

受注工事収益につきましては、戸建住宅の着工増等により、前年同期比5.3%増の4億59百万円となりました。

〈ガス機器〉

器具販売収益につきましては、家庭用燃料電池「エネファーム」等の販売が増加したものの、大型物件等の販売が前年に比べて減少したことなどから、前年同期比0.4%減の15億9百万円となりました。

〈総売上高および収支の状況〉

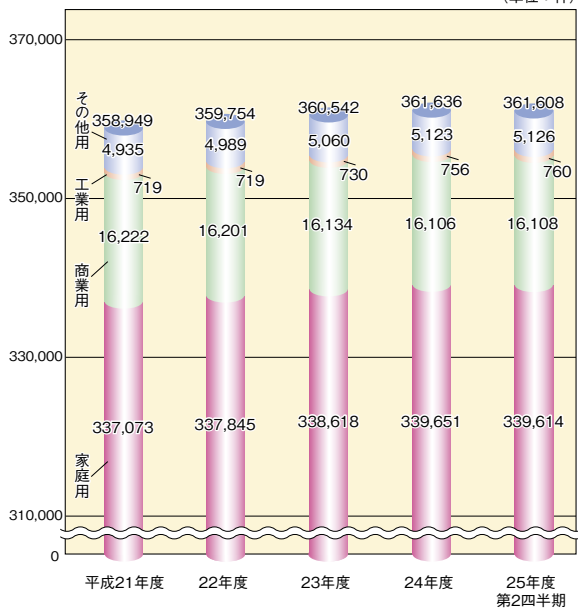
当第2四半期累計期間の総売上高は、前年同期比3.0%増の171億13百万円となりました。

費用面につきましては、経営全般にわたり経費の削減に努めましたが、LNG価格の上昇により原料費が増加したことなどから、年金資産の数理差異等退職給付費用の減少などがあったものの、前年同期比2.6%増の167億78百万円となりました。

この結果、営業外収益および営業外費用を加えた経常利益は前年同期比29.9%増の4億34百万円、第2四半期純利益は前年同期比33.6%増の2億90百万円となりました。

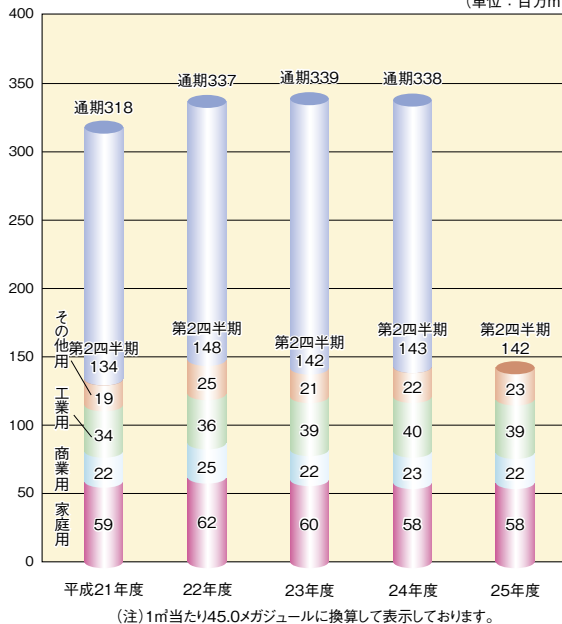
■お客さま件数

(単位：件)



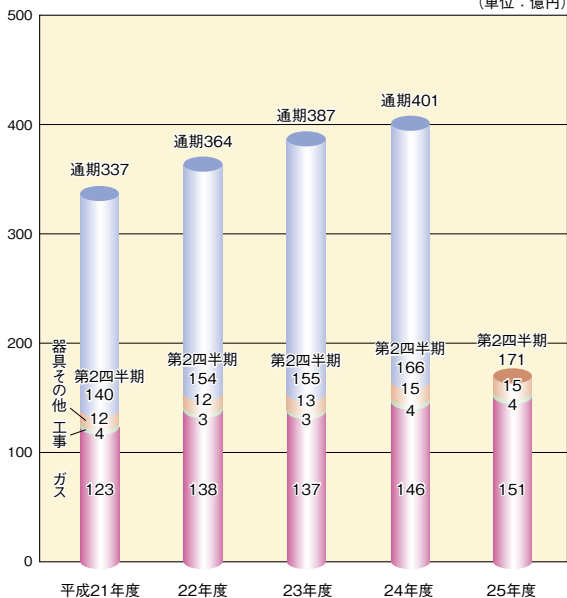
■ガス販売量

(単位：百万m³)



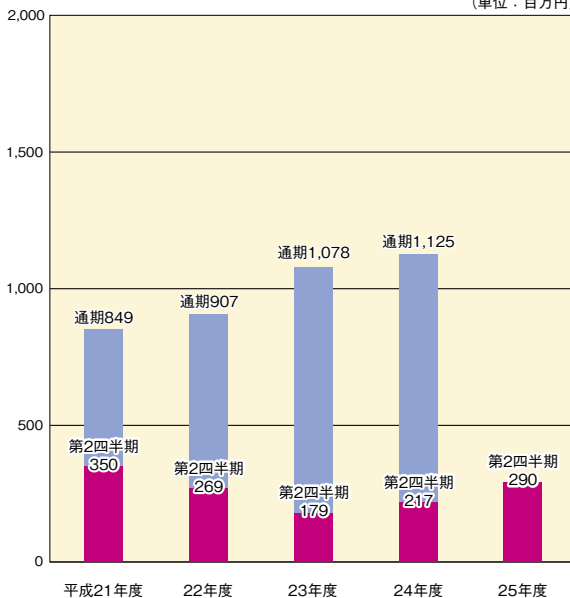
■総売上高

(単位：億円)



■当期純利益

(単位：百万円)



計算書類

貸借対照表

(単位：百万円)

| 資産の部 | 当第2四半期末 (H25.9.30) | 前期末 (H25.3.31) | 負債の部 | 当第2四半期末 (H25.9.30) | 前期末 (H25.3.31) |
|------------------------|-----------------------|-------------------|-------------------------|-------------------------------------|-----------------------------|
| 固 定 資 産 | 38,049 | 37,932 | 固 定 負 債 | 5,513 | 5,955 |
| 有 形 固 定 資 産 | 33,423 | 33,341 | 長 期 借 入 金 | 3,465 | 3,872 |
| 製 造 設 備 | 5,520 | 5,713 | 繰 延 税 金 負 債 | 395 | 367 |
| 供 給 設 備 | 25,703 | 26,177 | 退 職 給 付 引 当 金 | 149 | 334 |
| 業 務 設 備 | 931 | 928 | 役 員 退 職 慰 労 引 当 金 | 381 | 364 |
| 建 設 仮 勘 定 | 1,267 | 521 | ガ ス ホ ル ダ ー 修 繕 引 当 金 | 1,122 | 1,016 |
| 無 形 固 定 資 産 | 1,992 | 2,055 | 流 動 負 債 | 5,215 | 6,967 |
| 借 地 権 | 1 | 1 | 1年以内に期限到来の固定負債 | 820 | 849 |
| 鉱 業 権 | 0 | 0 | 買 掛 金 | 1,410 | 2,446 |
| の れ ん | 1,498 | 1,544 | 未 払 金 | 608 | 881 |
| ソ フ ト ウ ェ ア | 464 | 481 | 未 払 費 用 | 872 | 968 |
| そ の 他 無 形 固 定 資 産 | 28 | 28 | 未 払 法 人 税 等 | 274 | 673 |
| 投 資 そ の 他 の 資 産 | 2,634 | 2,534 | 前 受 金 | 417 | 316 |
| 投 資 有 価 証 券 | 2,088 | 1,985 | 預 り 金 | 38 | 50 |
| 関 係 会 社 投 資 | 310 | 310 | 関 係 会 社 短 期 債 務 | 773 | 768 |
| 出 資 金 | 0 | 0 | 役 員 賞 与 引 当 金 | - | 12 |
| 長 期 前 払 費 用 | 190 | 194 | 負 債 合 計 | 10,729 | 12,923 |
| そ の 他 投 資 | 57 | 56 | 純 資 産 の 部 | 当 第 2 四 半 期 末 (H25.9.30) | 前 期 末 (H25.3.31) |
| 貸 倒 引 当 金 | △12 | △12 | 株 主 資 本 | 33,993 | 34,135 |
| 流 動 資 産 | 7,026 | 9,117 | 資 本 金 | 2,400 | 2,400 |
| 現 金 及 び 預 金 | 2,728 | 2,228 | 資 本 金 | 2,400 | 2,400 |
| 受 取 手 形 | 118 | 230 | 資 本 剰 余 金 | 21 | 21 |
| 売 掛 金 | 2,086 | 3,239 | 資 本 準 備 金 | 21 | 21 |
| 関 係 会 社 売 掛 金 | 14 | 13 | 利 益 剰 余 金 | 31,588 | 31,729 |
| 未 収 入 金 | 217 | 203 | 利 益 準 備 金 | 600 | 600 |
| 有 価 証 券 | 799 | 2,499 | そ の 他 利 益 剰 余 金 | 30,988 | 31,129 |
| 製 品 | 70 | 75 | 固 定 資 産 圧 縮 積 立 金 | 117 | 122 |
| 原 料 | 21 | 17 | 別 途 積 立 金 | 26,100 | 26,100 |
| 貯 蔵 品 | 396 | 265 | 繰 越 利 益 剰 余 金 | 4,770 | 4,907 |
| 前 払 費 用 | 139 | 0 | 自 己 株 式 | △15 | △15 |
| 関 係 会 社 短 期 債 権 | 64 | 39 | 自 己 株 式 | △15 | △15 |
| 繰 延 税 金 資 産 | 277 | 277 | 評 価 ・ 換 算 差 額 等 | 956 | 882 |
| そ の 他 流 動 資 産 | 99 | 38 | そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金 | 956 | 882 |
| 貸 倒 引 当 金 | △8 | △12 | そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金 | 956 | 882 |
| 繰 延 資 産 | 603 | 890 | 純 資 産 合 計 | 34,950 | 35,017 |
| 開 弁 費 | 603 | 890 | 負 債 純 資 産 合 計 | 45,679 | 47,941 |
| 資 産 合 計 | 45,679 | 47,941 | | | |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：百万円)

| 費用 | 当第2四半期累計期間 (H25.4~H25.9) | 前第2四半期累計期間 (H24.4~H24.9) |
|-----------|-----------------------------|-----------------------------|
| 売上原価 | 8,291 | 7,747 |
| 期首たな卸高 | 75 | 66 |
| 当期製品製造原価 | 6,334 | 5,866 |
| 当期製品仕入高 | 1,990 | 1,910 |
| 当期製品自家使用高 | 38 | 35 |
| 期末たな卸高 | 70 | 59 |
| (売上総利益) | (6,846) | (6,913) |
| 供給販売費 | 5,359 | 5,414 |
| 一般管理費 | 1,150 | 1,224 |
| (事業利益) | (336) | (274) |
| 営業雑費用 | 1,977 | 1,965 |
| 受注工事費用 | 474 | 448 |
| 器具販売費用 | 1,502 | 1,516 |
| (営業利益) | (334) | (269) |
| 営業外費用 | 33 | 57 |
| 支払利息 | 33 | 39 |
| 投資有価証券評価損 | — | 17 |
| 雑支出 | 0 | 0 |
| 経常利益 | 434 | 334 |
| 税引前四半期純利益 | 434 | 334 |
| 法人税等 | 144 | 117 |
| 四半期純利益 | 290 | 217 |
| 合計 | 17,247 | 16,744 |

| 収益 | 当第2四半期累計期間 (H25.4~H25.9) | 前第2四半期累計期間 (H24.4~H24.9) |
|----------|-----------------------------|-----------------------------|
| 製品売上 | 15,138 | 14,661 |
| ガス売上 | 15,138 | 14,661 |
| 営業雑収益 | 1,975 | 1,960 |
| 受注工事収益 | 459 | 436 |
| 器具販売収益 | 1,509 | 1,515 |
| その他営業雑収益 | 6 | 8 |
| 営業外収益 | 133 | 122 |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 有価証券利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 39 | 36 |
| 受取賃貸料 | 45 | 45 |
| 雑収入 | 46 | 39 |
| 合計 | 17,247 | 16,744 |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結計算書類

連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 資産の部 | 当第2四半期末 (H25.9.30) | 前期末 (H25.3.31) | 負債の部 | 当第2四半期末 (H25.9.30) | 前期末 (H25.3.31) |
|------------------------|-----------------------|-------------------|------------------------------|-------------------------------|---------------------------|
| 固 定 資 産 | 44,989 | 44,610 | 固 定 負 債 | 6,299 | 6,912 |
| 有 形 固 定 資 産 | 37,464 | 37,432 | 長 期 借 入 金 | 3,668 | 4,237 |
| 製 造 設 備 | 5,520 | 5,713 | 繰 延 税 金 負 債 | 396 | 367 |
| 供 給 設 備 | 28,494 | 29,075 | 退 職 給 付 引 当 金 | 221 | 405 |
| 業 務 設 備 | 1,162 | 1,167 | 役 員 退 職 慰 労 引 当 金 | 564 | 543 |
| そ の 他 の 設 備 | 962 | 927 | ガ ス ホ ル ダ ー 修 繕 引 当 金 | 1,201 | 1,085 |
| 建 設 仮 勘 定 | 1,324 | 548 | そ の 他 固 定 負 債 | 247 | 273 |
| 無 形 固 定 資 産 | 2,018 | 2,087 | 流 動 負 債 | 6,826 | 8,670 |
| の れ ん | 1,498 | 1,544 | 1年以内に期限到来の固定負債 | 1,152 | 1,193 |
| その他無形固定資産 | 520 | 542 | 支 払 手 形 及 び 買 掛 金 | 2,092 | 3,219 |
| 投 資 そ の 他 の 資 産 | 5,505 | 5,089 | 短 期 借 入 金 | 87 | - |
| 投 資 有 価 証 券 | 3,755 | 3,554 | 未 払 法 人 税 等 | 411 | 865 |
| 繰 延 税 金 資 産 | 439 | 440 | 役 員 賞 与 引 当 金 | - | 17 |
| そ の 他 投 資 | 1,323 | 1,108 | そ の 他 流 動 負 債 | 3,082 | 3,374 |
| 貸 倒 引 当 金 | △13 | △13 | 負 債 合 計 | 13,125 | 15,583 |
| 流 動 資 産 | 10,490 | 12,915 | 純 資 産 の 部 | 当第2四半期末 (H25.9.30) | 前期末 (H25.3.31) |
| 現 金 及 び 預 金 | 4,518 | 4,275 | 株 主 資 本 | 39,575 | 39,571 |
| 受 取 手 形 及 び 売 掛 金 | 3,252 | 4,795 | 資 本 金 | 2,400 | 2,400 |
| 有 価 証 券 | 980 | 2,780 | 資 本 剰 余 金 | 21 | 21 |
| 繰 延 税 金 資 産 | 349 | 345 | 利 益 剰 余 金 | 37,169 | 37,165 |
| そ の 他 流 動 資 産 | 1,399 | 733 | 自 己 株 式 | △15 | △15 |
| 貸 倒 引 当 金 | △10 | △14 | そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 | 959 | 884 |
| 繰 延 資 産 | 595 | 879 | そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金 | 959 | 884 |
| 開 発 費 | 595 | 879 | 少 数 株 主 持 分 | 2,415 | 2,365 |
| 資 産 合 計 | 56,075 | 58,405 | 純 資 産 合 計 | 42,949 | 42,821 |
| | | | 負 債 純 資 産 合 計 | 56,075 | 58,405 |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結損益計算書

| 費用 | (単位：百万円) | |
|-----------------|-----------------------------|-----------------------------|
| | 当第2四半期累計期間 (H25.4~H25.9) | 前第2四半期累計期間 (H24.4~H24.9) |
| 売上原価 | 12,775 | 12,225 |
| (売上総利益) | (8,073) | (8,144) |
| 供給販売費及び一般管理費 | 7,426 | 7,625 |
| 供給販売費 | 5,992 | 6,113 |
| 一般管理費 | 1,433 | 1,512 |
| (営業利益) | (647) | (519) |
| 営業外費用 | 37 | 63 |
| 支払利息 | 35 | 44 |
| 投資有価証券評価損 | - | 17 |
| その他 | 2 | 1 |
| 経常利益 | 761 | 612 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 761 | 612 |
| 法人税等 | 261 | 211 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 500 | 401 |
| 少数株主利益(減算) | 64 | 46 |
| 四半期純利益 | 435 | 354 |
| 合計 | 21,001 | 20,526 |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

| 収益 | (単位：百万円) | |
|-------|-----------------------------|-----------------------------|
| | 当第2四半期累計期間 (H25.4~H25.9) | 前第2四半期累計期間 (H24.4~H24.9) |
| 売上高 | 20,848 | 20,369 |
| 営業外収益 | 152 | 157 |
| 受取利息 | 6 | 6 |
| 受取配当金 | 28 | 27 |
| 受取賃貸料 | 40 | 39 |
| その他 | 76 | 83 |
| 合計 | 21,001 | 20,526 |

■連結子会社(5社)

北陸天然瓦斯興業(株)、北陸ガスエンジニアリング(株)、
北陸ガスリビングサービス(株)、蒲原瓦斯(株)、北栄建設(株)

■「北陸ガス東港メガソーラー」稼働

当社は「北陸ガス東港メガソーラー」の建設工事を本年4月より進めてきましたが、約6,000枚の太陽光パネル設置などの一連の建設工事が完了し、10月1日より売電を開始いたしました。太陽光発電の規模は1,500キロワット（1.5メガワット）、予想される年間発電量は一般家庭約490世帯分の年間電力消費量に相当する約165万キロワット時となっております。

当社は、今回の取り組みやエネファーム等のガスコージェネレーションシステムの普及を進めることにより、引き続きエネルギーの多様化や環境負荷の低減に貢献してまいります。



| | |
|---------|--|
| 所在地 | 新潟県北蒲原郡聖籠町5丁目2265番2 |
| 設置面積 | 約2.7ヘクタール（約27,000平方メートル） |
| 太陽光パネル | 単結晶シリコンタイプ（6,048枚） 発電規模1,500キロワット（1.5メガワット） |
| 予想年間発電量 | 約165万キロワット時 （一般家庭約490世帯分に相当） |
| 建設期間 | 平成25年4月～9月 |
| 運転開始 | 平成25年10月1日 |
| 設備投資総額 | 約5億円 |

■おかげさまで100周年 2013ガス展開催

「ますます暮らしが、スマート！に。」をテーマに、10月11日（金）から長岡地区を皮切りに、新潟地区、三条地区において2013ガス展を開催いたしました。

今年は創立100周年の感謝の気持ちを込め、料理イベントやキャラクターショーの他、家族で楽しめるイベントを数多く用意しました。

S iセンサーコンロの温度調節機能を使ったワッフル作りを体験していただく「タッチ&トライ」コーナーや、事前に行ったフォトコンテストの写真を使ったモザイクアートの展示などの新しい企画も好評でした。

ガス機器展示コーナーでは、自立運転機能付きエネファームをはじめとした最新のガス機器を、実演を交えて展示し、多くのお客さまへガスのある暮らしの先進性と快適性をPRしました。



〈新潟会場〉



〈長岡会場〉



〈三条会場〉



〈モザイクアート〉

家庭用燃料電池

エネファーム

が、スマート!

ガスで電気をつくり、
発電時の熱で
お湯もつくります



家庭用燃料電池コージェネレーションシステム
ENE-FARM
エネファーム

天然ガスから水素を取り出し、
空気中の酸素と化学反応させて
電気と熱をつくります。

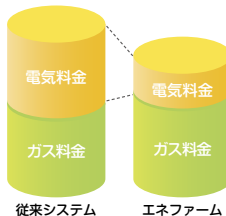


ポイント

①

光熱費がおトク!

エネファーム導入による
光熱費削減イメージ



購入電力量が

約 **58%** 年 ダウン!



※当社シミュレーションによる算出

ポイント

②

10年フルメンテナンスサポート!

お客さまにいつまでも快適にエネファームをお使いいただくために
万全のアフターサービスをご用意しております。

定期点検

3.5年ごとに点検や消耗部品を無償で交換いたします

+

修理対応

故障発生時には無償で修理対応いたします。

ポイント

③

停電時も電気が使えて安心!

停電時にも照明や給湯が使用でき安心です。
また、テレビ等で情報収集も可能です。

※エネファームが発電していない場合や、ガス供給が停止している場合は
自立運転は致しません。
※出典：(一財)省エネルギーセンター「省エネ性能カタログ(2010年夏版)」



照明 40W
(ダウンライト5個)



テレビ 152W



冷蔵庫 35W



シャワー

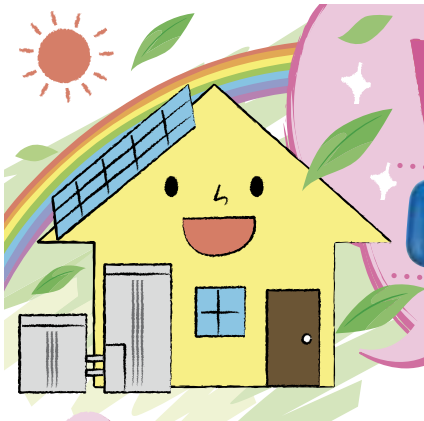
ポイント

④

優れた環境性!

年間約 **1,500kg** のCO₂を削減





ダブル

W発電



がスマート!

太陽光発電×エネファーム

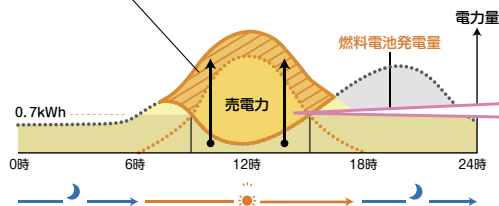
ポイント

太陽光で発電した電気は使うよりも売ったほうがお得です。

ふだん買っている電気の単価より、太陽光で発電して売電する単価のほうが高く設定されています。せっかく高く売れる電気を、家のなかで使ってしまうのはもったいない。家の電気はエネファームでつくった電気でもかかない、太陽光発電でつくった電気は、多く余らせて売るのがお得です!!

●一日における発電量の推移

ダブル
W発電で売電量がアップ



ダブル
W発電なら、家庭内で使用する電気の約70%をまかなえます。

太陽光発電量の多い日中は、家庭内使用電力が少ないので、余った電力を売電できます。

Si センサーコンロ

全口センサー搭載

「Siセンサーコンロ」の全ての機種が全口安全センサー搭載。安心機能いっぱいのおしゃれなSiセンサーコンロでついうっかりも安心です。グリルでは焼き魚はもちろんお菓子づくりまで、お料理がもっと楽しく、美味しく、簡単につくれます。また、ビルトインコンロは既設のコンロから簡単に取り替えられます。



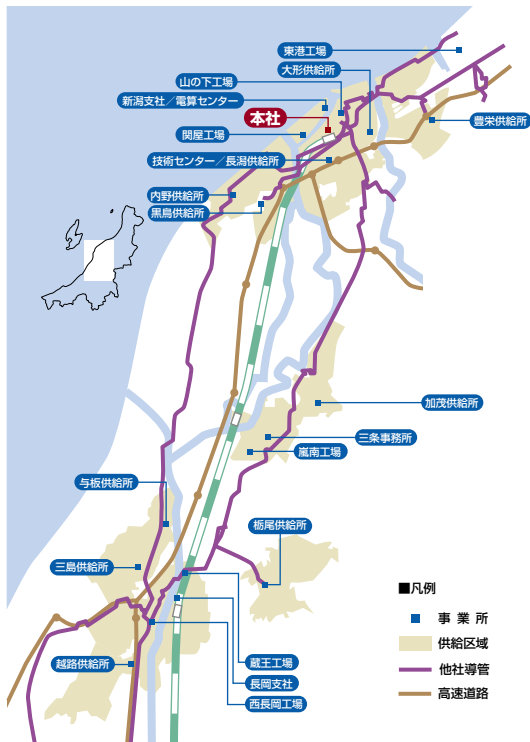
会社の概要 (平成25年9月30日現在)

| | |
|----------|--|
| 設立 | 大正2年6月2日 |
| 資本金 | 24 億円 |
| 発行可能株式総数 | 96,000 千株 |
| 発行済株式の総数 | 48,000 千株 |
| 株主数 | 2,939 名 |
| 主要な事業内容 | 1. 都市ガスの製造、供給および販売 2. ガス受注工事の施工 3. ガス機器の販売 |

■事業所

| | |
|-------|--------------------|
| 本社 | 新潟市中央区東大通一丁目2番23号 |
| 新潟支社 | 新潟市中央区附船町一丁目4401番地 |
| 長岡支社 | 長岡市西神田町二丁目1番地2 |
| 三条事務所 | 三条市北中1番8号 |

■事業所、工場等および供給区域



■取締役および監査役

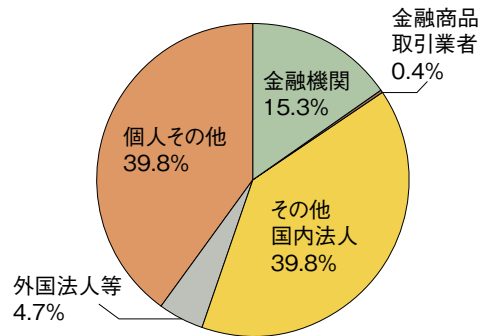
| | |
|--------|--------|
| 取締役社長 | 敦井 榮 一 |
| 取締役副社長 | 敦井 一 友 |
| 常務取締役 | 今井 眞 哉 |
| 常務取締役 | 平松 健 二 |
| 取締役 | 今井 康 晴 |
| 取締役 | 岩崎 孝 秋 |
| 取締役 | 津野 徹 |
| 取締役 | 小林 宏 一 |
| 取締役 | 並木 富士雄 |
| 常勤監査役 | 佐藤 雄 三 |
| 監査役 | 鶴巻 克 恕 |
| 監査役 | 西潟 精 一 |
| 監査役 | 安達 孝 志 |

株式の状況 (平成25年9月30日現在)

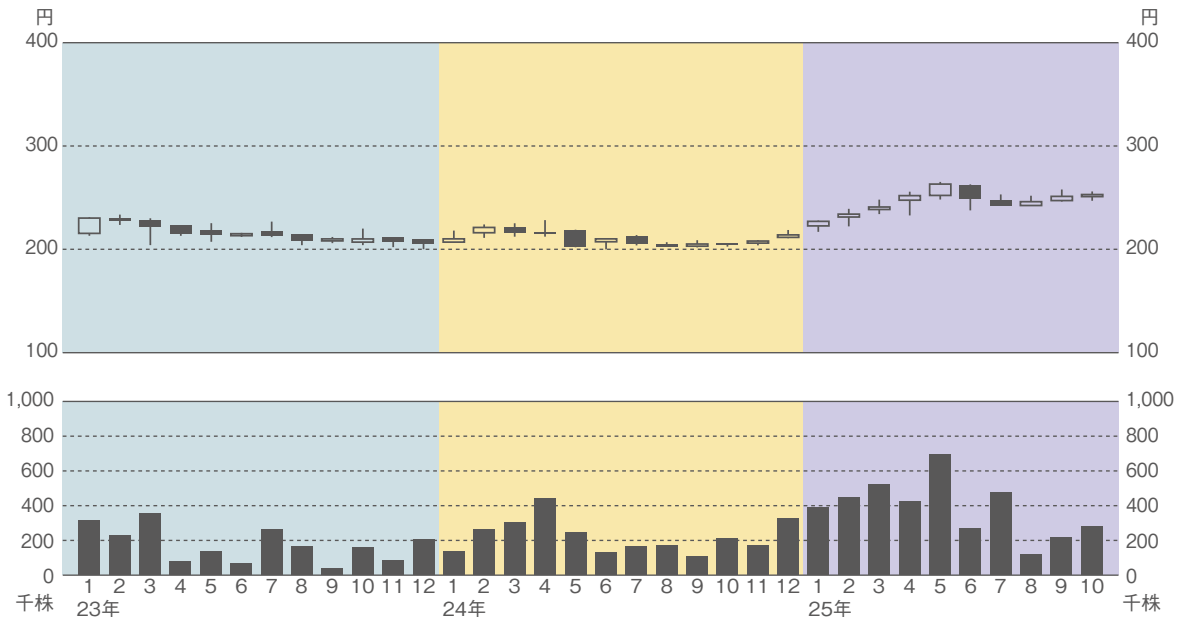
■大株主

| 株主名 | 所有株数 (千株) | 持株比率 (%) |
|---|--------------|-------------|
| 敦井産業株式会社 | 5,075 | 10.57 |
| 公益財団法人北陸瓦斯奨学会 | 3,477 | 7.24 |
| 新潟ヒューム管株式会社 | 2,618 | 5.45 |
| 公益財団法人敦井奨学会 | 2,258 | 4.70 |
| ピーエイチフォーファイテイループライドストックファンド (プリンパルオールセクターサポートフォリオ) | 1,800 | 3.75 |
| 日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(管理信託口・79211) | 1,607 | 3.34 |
| 株式会社第四銀行 | 1,371 | 2.85 |
| 三条信用金庫 | 1,182 | 2.46 |
| 敦井 一友 | 840 | 1.75 |
| 敦井株式会社 | 798 | 1.66 |

■所有者別株式分布状況



■株価および出来高の推移



株主メモ

| | | |
|---------|---------------------------------|-------|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで | |
| 定時株主総会 | 6月中 | |
| 基準日 | 定時株主総会の議決権 | 3月31日 |
| | 期末配当 | 3月31日 |
| | 中間配当 | 9月30日 |
| 単元株式数 | 1,000株 | |
| 株主名簿管理人 | 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 | |

| | 証券会社等に口座をお持ちの場合 | 証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合) |
|---------------------------------------|--|---|
| 郵送物送付先 | お取引の証券会社等になります。 | 〒168-8507 東京都杉並区和泉 2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部 |
| 電話お問合せ先 | | フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00) |
| 各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等) | | みずほ信託銀行 全国本支店 みずほ証券 全国本支店 |
| 未払配当金のお支払 | みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります) | |
| ご注意 | 支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。 | 特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。 |

公告方法

当社のホームページ(<http://www.hokurikugas.co.jp>)に掲載します。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

| | |
|-----------|---------|
| 上場金融商品取引所 | 東京証券取引所 |
| 証券コード | 9537 |

北陸瓦斯株式会社

新潟市中央区東大通一丁目2番23号
TEL 025-245-2211
<http://www.hokurikugas.co.jp>



※この印刷物は環境に配慮してFSC®認証林及び適切に管理された森林から作られたFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。